

浅川ダム考 県民・県議共同イベント第1弾

浅川ダムの“マジでヤバイ”を詳しく知るために

参加募集!

# 奈良・大滝ダム視察バスツアー

6月17～18日(1泊2日)  
参加費20,000円



奈良県川上村の大滝ダム。試験的に水を貯めはじめた03年4月、半分ほどの貯水で地すべりが発生。ひとつの集落の全37戸77人が他の地区へ永住移転となった。その後、ダムの水を抜き、地すべりの再調査と対策工事を実施中。貯水池の両側に地すべり地があることなど、浅川ダム計画と似た条件のもとで災害が起きた。ダム・貯水池の規模は大きく違うが、参考になるダム。

「浅川ダム? もう造ることに決まったんでしょ?」という声をよく聞きます。たしかに県は、1日でも早く造りたいようです。それに対し、反対する住民の声も依然として根強いですね。これを「ダムをめぐる行政と住民のありがちな対立」として片付けると、本質を見誤ると思います。浅川ダムの反対運動は、主に環境保護を訴える他のダムのそれとは、根本的に性質が違います。環境保護もありますが、それよりも、地すべりの危険。これが「マジでヤバイ」からです。大滝ダム視察ツアーは、その「マジでヤバイ」をもっと詳しく知るために、県民有志と県会議員が共同で企画しました。2万円はちょっと高いですが、それだけの充実度は保証させていただきますm(\_ \_)m

【日時】2007年6月17日(日)～18日(月)1泊2日

【訪問地】奈良県川上村の大滝ダムと吉野川、紀の川流域

【主催】大滝ダム視察実行委員会

【行程】17日午前6時、長野市出発 14時、川上村・大滝ダム 視察  
17時、入之波(しおのは)温泉到着 18日、現地出発して流域を視察  
奈良市経由で20時20分長野到着(18日午後、大滝ダムの地すべりで被災した方々との懇談会)

【案内人】ルポライター内山卓郎(浅川ダムと大滝ダムの共通点に詳しいおじさん)

【費用】20,000円(入之波温泉宿泊12,600円、大型バス7,400円、昼食は各自負担)

【募集人数】40人(定員になりしだい締め切り)

【参加予定県議】島田基正氏、永井一雄氏、今井正子氏、小林東一郎氏(トライアル信州)、小林伸陽氏(共産党県議団)、北山早苗氏(あおぞら)

【申し込み・問い合わせ】

実行委事務局 平井草 : 090-7001-9855、メール: hirai\_73@ybb.ne.jp